

皆既月食特別観望会

2014年10月8日(水) 19:00～21:00 (受付 18:30～)

@京都産業大学 神山天文台



皆既月食とは？

月食とは、地球の影の中に月が入り込むため、満月だった月に太陽の光が届かなくなり、月が欠けて見える現象です。月の一部だけが欠けている現象を「部分食」、全部欠ける現象を「皆既食」と言い、10月8日(水)の19時24分～20時24分頃が皆既食になります。皆既の時間帯には月は全然見えないのではなく、赤黒い月が見えます。

月の形が短時間で変化していく様子を、神山天文台で解説を聞きながら、一緒に観察しましょう。

20時30分までは自由に入館できますので、ご都合の良い時間帯にお越しください。



申込み

不要(入場料無料、当日直接神山天文台までお越しください。)

その他

- ・悪天候の場合は宇宙の3D映像(皆既月食編)を上映いたします。(19:00～、20:00～各回30分程度)
- ・駐車場はございません。本学までお越しの際は公共交通機関をご利用ください。
- ・神山天文台までは階段・坂道がございます。特別なお手伝いが必要な方や、歩行が困難などで車でのご来場を希望される方は、事前にご相談ください。
- ・夜間はたいへん冷え込みますので、羽織るものを持ってお越しください。

問い合わせ

神山天文台事務局(取扱時間…月～金 8:45～16:45 ★休館日を除く) TEL: 075-705-3001 URL: <http://www.kyoto-su.ac.jp/kao/>